

かごしまデジタルスマートシティ推進協議会 設立趣意書

1 設立の趣旨

人口減少、少子高齢化の進行、グローバル化やデジタル技術の進展など、私たちの社会や個人の暮らしを取り巻く環境は大きく変わろうとしており、現役世代の減少による人手不足など、限られた資源の中で、地域が抱える様々な課題に対応していくことが求められている。

このような中、人もまちも躍動する都市を実現するため、デジタルやデータを手段として最大限活用し、住民一人ひとりに寄り添ったサービスの提供や都市機能を効率化・高度化することにより、地域の課題を解決し、新たな価値を生み出す取組を推進していく必要がある。

この取組の推進にあたっては、住民生活の視点を第一に、産学官金が相互に連携・協働することにより、持続可能なまちづくりの原動力としていくことが重要になる。

以上のことから、「かごしまデジタルスマートシティ推進協議会」を設立し、下記の取組を推進する。

- (1) 地域課題の解決に向けた事業の検討及び調査・研究
- (2) 会員相互の情報交換や連携促進
- (3) 本活動に関する啓発及び人材育成
- (4) その他協議会の目的を達成するために必要な活動

2 目的

協議会は、デジタル技術を活用し、産学官金が協働して地域のデジタル化を新たな価値創出と社会課題解決の両面から推進することにより、住民一人ひとりの幸福度の向上に繋げることを目的とする。

3 基本方針

- (1) 住民目線で満足度の高いまちづくりを推進
- (2) 多様な主体が参画可能な取組とし、分野間の連携やイノベーションの創発を促進
- (3) 地域課題解決のための持続可能なサービスを実装
- (4) 個人情報保護と透明性の確保を徹底したうえでデータ利活用を推進

令和6年1月31日

かごしまデジタルスマートシティ推進協議会